Data Logger Soft
KDL-01

データロガーソフト

Ver3.0

取扱説明書

目　　次

最初にお読みください

このたびは「Data Logger Soft KDL-01」(以下、KDLソフトウェア)をお買い上げいただきありがとうございます。
KDLソフトウェアは当社製品*[1]の測定データを、©Microsoft Windows 2000/XP/Vista が動作するパーソナルコンピュータ（以下、PC)で処理するソフトウェアです。PCに取り込んだ測定データを ©Microsoft Excel（以下、Excel)に自動で貼り付けることができます。
本書では、「KDLソフトウェア」のインストール手順と使用方法について説明しています。ご使用前に、本書をよくお読みいただきご使用ください。

＊ PC、オペレーティングシステム(Microsoft Windows 2000/XP/Vista 以下、OS)、その他のソフトウェア(Microsoft Excel)等の使用方法については、各製品の取扱説明書をご覧ください。

＊ 本書に記載されている操作・イラストは、Windows XP 上でのもの主体に書かれています。その他の Windows 2000/Vista 上で異なる表記や操作などは、特記事項のない部分を除いて個々の取扱説明書に従ってください。

*[1] 対応している器種は、次の通りです。（2009年5月現在）

・「赤外線水分計 FD-720・FD-610」
・「微量水分計 FM-300A」
・「木材水分計 MT-900」
・「紙水分計 HK-300」
・「ユニバーサル水分計 HB-300」
・「体脂肪計 BFT-3000」
・「成分分析計 AN-700・AN-800」
・「膜厚計 200シリーズ・330シリーズ」
・「米粒判別器 RN-500・RN-600」

必要システム

■ OS：Windows 2000/XP(32bit)/ Vista(32bit)
■ PC：上記OSが動作し、マイクロソフト社が推奨する各OSの動作環境であるメーカーサポートのDOS/V機で、USBポート(Ver.1.1以上)に１つ以上の空き、ならびにCD-ROMドライブがあるもの
■ 必須ソフトウェア：Excel 2000/2002/2003/2007

＊ 測定結果データが膨大になる場合は、メモリの増設をお勧めします。

＊ OSと使用可能な必須ソフトウェアの組み合わせは、必須ソフトウェアのサポートするOSに準じます。

パッケージの内容を確認しましょう

ご使用の前に、製品パッケージの内容をご確認ください。万一、不足しているものがあった場合には、当社までご連絡ください。

- □ CD-ROM　1枚
- □ 取扱説明書（本書）　1部
- □ 接続ケーブル　1本
- □ 測定器とコンピュータの接続方法　1部
- □ 体脂肪計 BFT-3000での使用方法　1部

＊ USB-RS232C 変換ケーブル(オプション)
KDLソフトウェアは、PC直結のシリアルポート(=RS-232Cポート)を持つPC、またはオプションのUSB-RS232C変換ケーブルで動作確認をしています。PCに直接、接続可能なRS-232Cポートがない場合は、オプションのUSB-RS232C変換ケーブルをご使用ください。その他のものを使用された場合は、動作保障は致しかねます。

ご注意

1. このソフトウェア「KDLソフトウェア」の著作権は、株式会社ケツト科学研究所（以下、当社）にあります。
2. このソフトウェアおよび取扱説明書の一部または全部を無断で改変したり、複製することはできません。
3. ソフトウェアは、1セット（＝1ライセンス）でPC1台にインストールすることができます。複数台のPCでご使用の場合は、使用台数分のライセンスをご購入ください。
4. 本書中で使用している画面およびファイル構成は、実際と異なる場合があります。
5. このソフトウェアの仕様、および取扱説明書に記載されている内容については、将来予告なしに変更することがあります。
6. このソフトウェアおよび取扱説明書を運用した結果の影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
7. このソフトウェアがお客様により不適当に使用されたり、取扱説明書の指示に従わずに取り扱われた場合、または当社や当社が指定する者以外の第三者により、修正・変更されたこと等に起因して生じた障害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

＊ Microsoft Windows、Microsoft Excelの名称、ロゴは、米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

1. セットアップ

＊オプションのUSB-RS232C変換ケーブルを使用する場合、P.8「■USB-RS232C変換ケーブルドライバのインストール」が終了するまで、PCに接続しないでください。

＊複数のユーザーで使用するPCの場合、以下の作業はシステム全体を変更できる権限を持つユーザー名(PCの管理者；administratorグループのユーザー推奨)でログオンして行ってください。

＊PCの管理者でないユーザー名でログオンしたまま作業を進めると、「ユーザーアカウント制御(Vista)」または「別のユーザーとしてプログラムをインストール(2000/XP)」というダイアログが表示され、管理者情報を求められます。ここで管理者情報を入力し、作業を進めてもインストールを完了できません。
一度PCをログオフしてから、管理者としてログオンしなおし、再度インストールしてください。

■ KDLソフトウェアのインストール

「KDLソフトウェア」を以下の方法でインストールします。

1. Windowsを起動します。

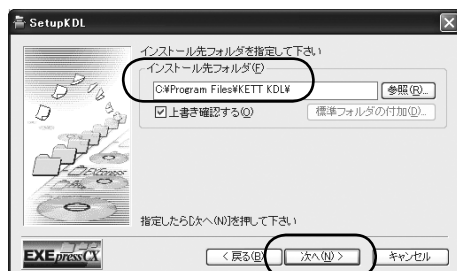
2. CDドライブに「KDLソフトウェア」CD-ROMをセットします。

   ＊他のアプリケーションは、すべて終了しておいてください。

3. 「マイコンピュータ」内の、CDドライブを開きます。

4. 「SetupKDL」をダブルクリックします。

5. 「KETT KDLソフトウェアをインストールします。」と表示されますので、[次へ]ボタンをクリックします。

6. インストール先を確認します。
表示された場所で良ければ、[次へ]ボタンをクリックして次に進みます。
変更が必要な場合は、[参照]ボタンをクリックしてインストール先を指定してください。

7. 再度、確認画面が表示されますので、インストール先を変更した場合は、変更先が正しいかを確認します。「デスクトップ上にショートカットを作成する」のチェックを確認して、[次へ]ボタンをクリックします。
変更が必要な場合は、[戻る]ボタンをクリックして変更してください。

＊ショートカットを置かないときは、チェックは不要です。

8. 「インストールが完了しました。」とメッセージが表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

これで、セットアップは終了です。

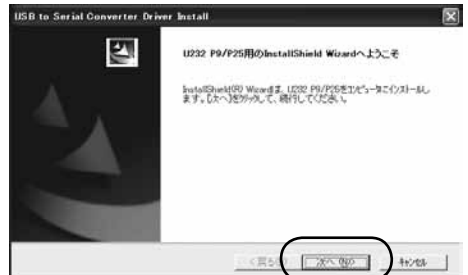
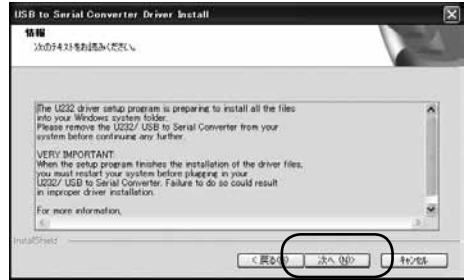
■ USB-RS232C変換ケーブルのドライバ インストール

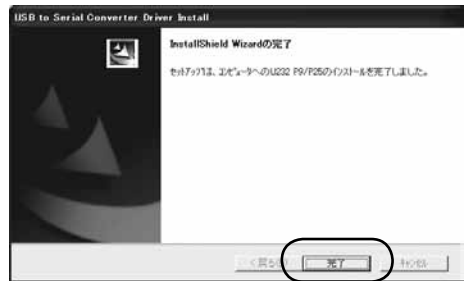
「USB-RS232C変換ケーブルのドライバ」を以下の方法でインストールします。

＊PCにRS-232C ポートを直接、接続できる環境であれば、インストールする必要はありません。

1. 「マイコンピュータ」内の、CDドライブを開きます。

2. 「UCT_driver」フォルダ内の 「Setup」をダブルクリックします。

3. 「U232 P9/P25用 のInstallShield Wizardへようこそ」ダイアログが表示されますので、［次へ］ボタンをクリックして次に進みます。

4. 「情報」ダイアログが表示されますので、[次へ]ボタンをクリックして次に進みます。

5. 「InstallShield Wizardの完了」ダイアログが表示されたら、「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」のチェックを確認して[完了]ボタンをクリックしてます。

＊「いいえ、あとでコンピュータを再起動します。」を選択した場合も、ご使用前に必ず再起動してください。

6. 再起動し、セットアップは終了です。

■ 測定器とPCの接続

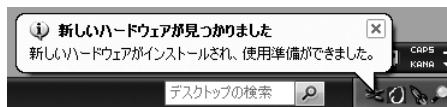
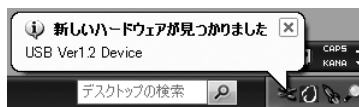
測定器とPCの接続は、ご使用の測定器によって接続方法が異なります。
詳しくは、別紙『測定器とコンピュータの接続方法』をご覧ください。

＊RS-232Cポートを持たないPCをご使用の場合は、オプションのUSB-RS232C変換ケーブルを使用してUSBポートに接続します。

■ USB-RS-232C変換ケーブル:初回接続時のみ

＊複数のユーザーで使用するPCの場合、初回の接続および動作確認が終了するまでは、引き続き、システム全体を変更できる権限を持つユーザー名(PCの管理者；administratorグループのユーザー推奨)でログオンしたまま行ってください。

＊オプションのUSB-RS232C変換ケーブルを使用する場合、P.8「■ USB-RS232C変換ケーブルドライバのインストール」が終了する前にPCと接続すると、ドライバ インストールを求めるダイアログが表示されます。
一度、USB-RS232C変換ケーブルを取り外し、ドライバをインストールしてください。(P.9 参照)

＊初回接続時のみ、次のダイアログが表示され、自動でインストールされたケーブルドライバのセットアップが行われます。

この時にPCによっては、RS-232Cポート番号が表示される場合があります。ご使用の際に必要になることがありますので、覚えておいてください。

＊RS-232Cポートがわからない場合(表示されない場合)、それを調べるには、P.19「■RS-232Cポート番号がわからないときは？」を参照してください。

2. 使用方法

■ 作業ウィンドウの説明

	名 称		機 能
機能ボタン		開く	Excel ファイルを新規に作成します。 以前に、作成・保存したファイルを開きます。
		受信	それぞれの測定器で測定したデータを、受信します。 AN-800、RN-500、RN-600 は受信ボタンを押すと、測定器が測定を開始します。
		中止	RS-232C 受信処理を中止します。
		保存	測定した測定値データを、Excel 機能のファイルで保存します。
		設定	使用する測定器の選択など、各種設定を行います。
		終了	KDL ソフトウェアを終了します。
ステータスバー	COM1	通信ポート番号	現在設定されている通信ポート番号です。
	LE/LZ	器種名	現在設定されている測定器の器種名です。

■ 起　動

＊あらかじめ使用する測定器とPCを、接続ケーブルを使って接続しておきます。（別紙『測定器とコンピュータの接続方法』参照）

＊接続する測定器でPC接続設定が必要なものは、あらかじめ設定を済ませておきます。

1. PCの電源を入れWindowsを起動します。

2. デスクトップ上のショートカット（ KDLExcel ）をダブルクリックします。「KDLソフトウェア」が起動します。

＊デスクトップ上にショートカットがない場合は、 スタート → すべてのプログラム → [KETT] → [KDL Excel]をクリックすると、「KDLソフトウェア」が起動します。

■ KDLソフトウェアの設定

1. 設定ボタン( )をクリックします。

   「KDL SETTING」ダイアログが表示されますので、ご使用状況によって各項目を設定します。

KETT製品選択

「KDLソフトウェア」を使用するPCと接続する測定器を選択します。

通信ポート設定

接続ケーブルを接続している、通信ポート(Com)番号を設定します。

＊通信ポート（Com)番号がわからない場合は、P.19を参照してください。

2. 設定が終わったら、[OK]ボタンをクリックします。

■ データの受信、保存

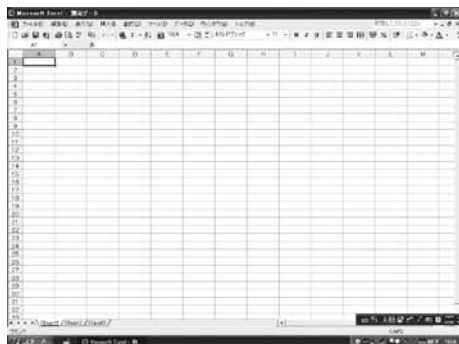
1. 開くボタン(■)をクリックすると、「EXCEL ファイル開く または新規作成」ダイアログが表示されます。

2. 測定データを受信する、Excelファイルを開きます。

【ファイルを新規に作成する場合】

① ファイルの保存場所を確認します。保存場所を変更するときは、「ファイルの場所」の▼ボタンを押して保存場所を指定します。

② 保存するファイル名を入力し、[開く]ボタンをクリックします。
ここでは、「測定データ」のファイル名で保存します。

③ 測定データを受信する、新規ワークシートが作成されます。

【既存のファイルを開く場合】

「ファイルの場所」「ファイル名」を選択して、[開く]ボタンをクリックします。
ここでは「測定データ.xls」のファイル名で保存しています。

＊接続器種によって、データの貼り付け方法が固定されているので、異なる測定器の測定データを1枚のワークシートに混在できません。必ず、ご使用の測定器ごとに1枚のワークシートを選択してください。

＊既存のファイルを選択したときは、前回のデータに続いて、新しいデータが貼り付けられます。

＊既存のファイルが白紙の場合、エラーダイアログを表示することがありますが、その際は新規にファイルを作成してください。

3. 受信ボタン（ ）をクリックすると、測定器からのデータ受信が可能な状態になります。

＊AN-800、RN-500、RN-600は、受信ボタンを押すと自動で測定を開始します。

＊BFT-3000は受信ボタンを押すと測定ダイアログを表示します。詳しくは、別紙「体脂肪計 BFT-3000での使用方法」をご覧ください。

4. 測定器での測定を開始すると、測定データの受信が始まります。測定データがPC に転送されると、開いているワークシートに自動で貼り付けられます。

＊受信を中止する場合は中止ボタン（ ）をクリックします。

■ 終了

終了ボタン（ ）をクリックすると、「KDL ソフトウェア」が終了します。

トラブル

＊受信ボタンをクリックして、右のエラーメッセージが表示されたときは、Excelと正常にリンクできていません。
Excelが起動しているときは一度終了して、開くボタン（ ）をクリックしてExcelのワークシートを開き直し、再度 受信ボタン（ ）をクリックしてください。
また、Excelがインストールされていない場合は、Excelをインストールしてください。

3. アンインストール

＊複数のユーザーで使用するPCの場合、以下の作業はシステム全体を変更できる権限を持つユーザー名(PCの管理者；administratorグループのユーザー推奨)でログオンして行ってください。

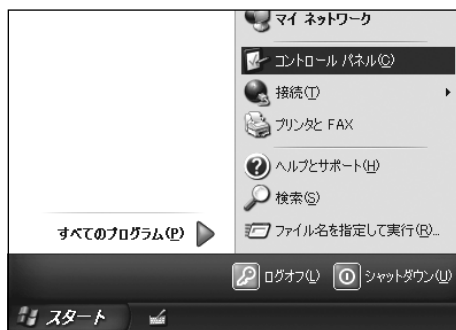
＊PCの管理者でないユーザー名でログオンしたまま作業を進めた場合、アンインストール途中で「ユーザーアカウント制御(Vista)」ダイアログが表示されて管理者情報を求められたり、またはエラーダイアログが表示される(2000/XP)ことがあります。
いずれの場合も正しくアンインストールを完了できませんので、一度PCをログオフしてから、管理者としてログインしなおし、再度アンインストールしてください。

■ KDLソフトウェアのアンインストール

「KDL ソフトウェア」を以下の方法でアンインストール（削除)します。

＊「KDLソフトウェア」をアンインストール（削除)する場合は、これまでに受信した測定データ等のバックアップをとっておくことをお勧めします。

1. スタート → [すべてのプログラム]→ [コントロールパネル] をクリックします。

   ＊Windows 2000の場合は、[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]と選択します。

2. [プログラムの追加と削除] をダブルクリックします。

   ＊Windows Vistaの場合は、[プログラム]または[プログラムと機能]を選択し、さらにアプリケーションのアンインストールを選びます。

3. 「KETT KDL」を選択し、[変更と削除]ボタンをクリックします。

＊ Windows Vistaの場合は、[KETT KDL]をクリックし、[アンインストールと変更]クリックします。ユーザーアカウント制御ダイアログが表示されたら、続行の許可を選択します。

4. 「KETT KDLのアンインストールを実行してもよろしいですか？」と表示されます。[はい]ボタンをクリックすると、アンインストールが始まります。

5. 「KETT KDLのアンインストールが完了しました。」のダイアログが表示されたら、[閉じる]ボタンをクリックします。

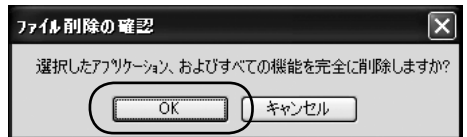
これで、アンインストールは終了です。

■ USB-RS232C 変換ケーブルドライバのアンインストール

1. P.16の手順「1」と「2」を行います。

2. 「U232 P9/P25 V7.2.98」を選択し、[削除] ボタンをクリックします。

   ＊Windows Vista の場合は、「U232 P9/P25 V7.2.98」を選択し、[アンインストール] をクリックします。ユーザーアカウント制御ダイアログが表示されたら、続行の許可を選択します。

3. 「選択したアプリケーション、およびすべての機能を完全を削除しますか？」と表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。
   アンインストールが始まります。

4. 「メンテナンスの完了」と表示されますので、[完了] ボタンをクリックします。

   これでアンインストールは終了です。

4. 参　考

■ RS-232Cポート番号がわからないときは？

1. スタート→[すべてのプログラム]→[コントロールパネル] をクリックします。

   ＊Windows 2000の場合は、[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]と選択します。

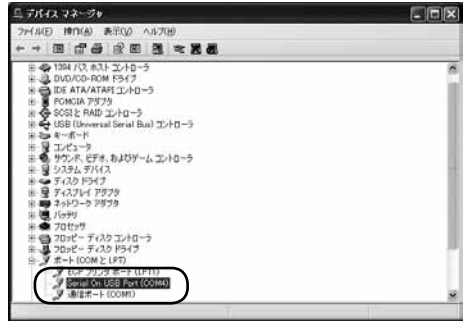
2. [システム]をダブルクリックします。

   ＊Windows XP/Vista で操作する場合は、コントロールパネルを、[カテゴリ表示]ではなく[クラシック表示]にして操作してください。

3. [システムプロパティ]のハードウェアタブを選択し、[デバイスマネージャ]をクリックします。

4. 「ポート(COMとLPT)」内の「Serial On USB Port(COM**)」の「**」が、通信ポート(COM)番号です。

ここでは、「COM4」にUSB-RS232C変換ケーブルが接続してあります。
PC直結のRS-232Cポートは「ポート(COMとLPT)」内の「通信ポート(COM**)」が通信ポート(COM)番号です。
ここでは、「COM1」に接続してあります。

＊USB-RS232C変換ケーブル(オプション)の名称は、[Serial On USB Port]です。
ここに ❗ がある場合は、正しくインストールが完了していないか、構成ファイルが壊れています。「P.8 ■USB-RS232C変換ケーブルドライバのインストール」をご覧になり、再度インストールし直してください。

■ RN-500 のサブメニュー

米粒判別器 RN-500 と接続してお使いの場合、Excelに貼り付けるデータの種類を選択できます。右のようにKDL画面の上で右クリックして、表示された中から選択します。

＊KDLからRN-500本体の設定を変えることはできません。

■ RN-600 のサブメニュー

米粒判別器 RN-600 と接続してお使いの場合

1. RN-600の設定内容を確認することができます。右のようにKDL画面の上で右クリックして、「RN-600設定内容」を選択します。

   ＊KDLからRN-600本体の設定を変えることはできません。

2. Excelに貼り付けるデータの種類を選択できます。右のようにKDL画面の上で右クリックして、「Excel貼付けデータ選択」の中から選択します。

■ トラブル

トラブル	確　認
データがEXCELに貼られない または INFORMATION 測定器と接続できません。設定・接続を確認して下さい。 OK または KDL 起動されたオブジェクトはクライアントから切断されました。. OK	1.「P.13 通信ポート設定」で選択したRS-232Cポート番号が、接続したポートと一致しているかを確認してください。 ＊P.19「■ RS-232Cポート番号がわからないときは？」を参照してください。 2. 測定器とPCがしっかり接続されているか、接続ケーブルを確認してください。 3. 接続ケーブルの種類が、お使いの測定器に適しているか種類を確認してください。

お問い合わせについて

本製品（Data Logger Soft KDL-01）についてのお問い合わせは、下記の事項をご確認のうえ、お買い求めの販売店、または当社東京営業部、支店・各営業所へご連絡ください。

1. ご使用のPCの仕様
   メーカー、型番、メモリ容量、HDD全体と空き容量、接続周辺機器、OSのバージョン、Excelのバージョン など
2. PCに接続した測定器の種類
3. トラブル内容（エラーメッセージの内容、どんな操作をしたかなど）

お問い合わせ

東京営業部	03-3776-1111
大阪支店	06-6323-4581
札幌営業所	011-611-9441
仙台営業所	022-215-6806
名古屋営業所	052-551-2629
九州営業所	0942-84-9011

※PC の操作方法については、PC に付属の取扱説明書をご覧の上、各メーカーにお問い合わせください。

※Excel 上での操作については、マイクロソフトのサポート窓口へお問い合わせください。